

第109回 高山・戦場ヶ原ハイキング

第六支部 株式会社ケミカル

石井 洋介

2023年8月27日(日)快晴後曇り

今回のハイキングは栃木県の高山・戦場ヶ原を目指します。
東武日光線の東武日光駅に集合し、東武バスにて竜頭の滝バス停で下車し、高山登山道入り口からのスタートとなります。

今回の参加者は、磯部さん、元事務局長の山本さん、青年部の高橋さんと同好会の登山アドバイザー的存在の乾さん、そして幹事の大井さんと石井の6名が集合時間に遅れることなく、元気一杯でのスタートとなりました。

東京では猛暑が連続する暑さの中で、晴天での今回のコースは、高山目指して登れば登るほど気温が20度に下がり、私たちが驚くほど快適なコースでした。

日光といえば華厳の滝にしか行った記憶がない私は、竜頭の滝の木々の間から岩の斜面を流れる豊かな水量の滝の美しさは見事でした。滝上を経て、直ぐに高山登山道に入りました。初めのうちは暑さを感じていましたが、森林の中で段々と汗が冷たく感じるようになり、思ったほどの厳しさはなく標高 1,668m の高山の山頂に到着できました。黒ビールを堪能し、磯部さんの温かい紅茶と洋酒でお腹を整えて頂上を後にしました。

高山山頂での昼食後の帰路は、小田代原分岐から泉門池を経て戦場ヶ原湿原を通り、赤沼バス停に向かうコースを予定していましたが、帰路の途中で、登山アドバイザーの乾さんが、遠くに雷の音が2度聞こえたということで、小田代原分岐へ向かわず、低公害バス道から直接、赤沼バス停に向かうことになりました。ポツリポツリと雨が降り出す直前に、バスに乗り込み、雷雨には見舞われることもなく、無事に下山できました。

帰りは新越谷駅で打ち上げを行うことになりました。新越谷駅を降りたところ、この日はちょうど阿波踊りイベントの「南越谷阿波踊り」の開催されており、人出が多かったのですが、幸いにお店もすぐに見つかり、楽しく懇親会の打ち上げを行いました。最高の日でした。